

■ 若い恋は自転車に乗って： 歌詞

1. 君の家を グルグルと  
自転車に乗り グルグルと  
一目、一秒だけでも  
「会いたい」 この気持ち  
君も同じだと いいのにな～ (いいのにな)  
夕暮れが 迫ってきたよ  
チャンスは 後一周  
若い恋は、若い恋は、若い恋は、自転車に 乗って

2. 花飾りの 君の帽子  
クルクル空へ 舞い上がる  
二人の 笑い声も  
大空へ 響き渡る  
デート気分は 絶好調～ (絶好調)  
初めてのキス その時  
残念、目が覚めた  
若い恋は、若い恋は、若い恋は、自転車に 乗って

3. (サビ)  
震える指 番号違い アセル気持ち  
やっとかかった 電話の声は !男!  
君の オ ヤ～ジ～～  
(セリフ)「晶子は風呂に入っている、  
もう電話をかけてこないでくれ！」  
<ガチャン!> (電話を切る音)

4. 妄想の日々、あの時から  
君とお風呂と モヤモヤと  
想像力 不足は  
子供の頃 からさ  
目をつぶり、願いを込めるよ～ (お願いします)  
湯けむりに霞む 君は  
上から下まで 桃色  
若い恋は、若い恋は、若い恋は、自転車に 乗って

5. ☆メロディ演奏(トランペット)

街で会うと 君は  
微笑んで くれるから

懲りずに ラブレター

君に 捧げるよ～ (10通目)

返事待てない 僕は

自転車で 君の家へ

若い恋は、若い恋は、若い恋は、自転車

若い恋は、若い恋は、若い恋は、自転車

若い恋は、若い恋は、若い恋は、自転車に 乗って

◆1、2、4、5番の最後の「3連符」の歌い方(割付け)

- 1)「自転車で(じてんしゃ)に」の「てんしゃ」に「3連符」を割付けます。
- 2)「3連符」の1音目=て、2音目=ん、3音目=しゃ、と割付けします。

◆曲の思い出： 中学1年で一目ぼれ、中学時代は彼女一途でした。彼女も会うと、微笑んでくれるのですが「オヤジ厳命」のベルリンの壁は、中学生の私達には乗り越えられませんでした。